

## カーボンニュートラルと、 プラスチックへの新ニーズとチャンス

プラスチックをめぐる市場が激変しつつある。  
ヨーロッパでプラスチック税がスタート、近づくプラスチック資源循環促進法の施行、マスバランスによるバイオマス認証エンプラの登場、新しいケミカルリサイクル技術の開発・・・。

市場は大きくカーボンニュートラルへと、舵をとり始めました。カーボンニュートラル時代に入り、サーキュラーエコノミーも変わり始めました。この動きに取り残されるわけにはいきません。

そこで、カワサキテクノロジーは、カーボンニュートラルに狙いを絞り、プラスチック業界と化学業界の方のお役に立てる企画を立ち上げました。最新の情報を解析、整理して、頭にすっと入りやすくまとめました。

(編集長談)

この資料集は、忙しい方、環境問題が専門ではない方にこそ、お届けしたい。

だから、「わかりやすく」を第一としました。

加えて、ぜひ社内で活用していただきたい。だから、取材で集めた情報を少しでも文字で発表されていないかチェックし、されているものは引用先を明記しました。もっと詳しく勉強したい方が引用先を参照できるようにしました。

このレポートは、きっとご期待に応えられると思います。

- \* 発行：2022年3月22日 \* 資料集体裁：A4版 100頁以上
- \* 発行元：(有)カワサキテクノロジー
- \* 価格：ハードコピー版 PPS 会員様 220,000円(税込)、非会員 240,000円(税込)  
PDF版(ハードコピー付) PPS 会員様 250,000円(税込)、非会員 270,000円(税込)

取り扱い 東洋紡 PPS

内容について、ご要望があれば版元からのご説明等も可能です。

PPS 情報担当者行き

### 「カーボンニュートラルと、プラスチックへの新ニーズとチャンス」申込書

(株)東洋紡PPS 下記共通 e-mail に送信をお願い致します。

東洋紡 PPS : [semi@toyobo-pps.co.jp](mailto:semi@toyobo-pps.co.jp)

貴社名		申込日	
住所	〒		
TEL		FAX	
所属		役職	
フリガナ 氏名		E-mail	
ハードコピー版	冊	PDF版(ハードコピー付)	セット

◆お問い合わせ先：(株)東洋紡パッケージング・プラン・サービス 大阪  
〒530-0003 大阪市北区堂島2丁目1番16号 フジタ東洋紡ビル 4階  
TEL 06-6348-1363 情報担当者宛 e-mail: [semi@toyobo-pps.co.jp](mailto:semi@toyobo-pps.co.jp)

#### 【お客様情報の取扱いについて】

ご記入事項は、今回のお申込確認などの事務処理、弊社および東洋紡グループ会社からのご案内のみに利用いたします。ただし、他社出版物で、弊社が取次販売する為に版元からの要請があった場合は、会社名情報のみ開示することがあります。

「資料集」とは弊社の技術スタッフ、市場ウォッチャーがこれまで 社内に蓄積した情報をベースに解析・まとめたものです。既に弊社が蓄積したデータベースを特別に放出し、新規の取材を最小限にとどめることにより、迅速に、しかも手が届きやすい価格で、お客様にお届けできます。弊社では個別の「調査」を承っており、この「資料集」により、より深掘りしたい分野が明確になれば、個別の「調査」のご相談にも応じます。また、これとは別に「マルチクライアント調査」を行うことがあります。

## <目次>

はじめに	5) 混合プラスチック
まとめ	6) 家電
第1章カーボンニュートラルとは	第8章プラスチックのケミカルリサイクル(全体)
1) 地球温暖化の弊害	第9章プラスチックのケミカルリサイクル(モノマー化)
2) 地球温暖化と二酸化炭素	1) PET
3) 目標値	2) アクリル樹脂
4) 実行スケジュール	3) ポリスチレン
5) サーキュラーエコノミーとカーボンニュートラル	第10章プラスチックのケミカルリサイクル(油化)
6) 用語について	第11章プラスチックのケミカルリサイクル(ガス化)
第2章プラスチックに対する社会の変化	第12章プラスチックのモノマテリアル化
1) 環境対応への変化	1) 複合プラスチックのモノマテリアル化
2) 拡大生産者責任の浸透	2) 複合プラスチックの剥離・リサイクル技術
3) ESG投資とプラスチック	第13章ブロックチェーンの活用
第3章プラスチックに対する政府の変化	第14章バイオマスプラスチック
1) プラスチック資源循環戦略	第15章バイオマスプラスチックの用途例
2) プラスチック資源循環促進法	1) シングルユース
第4章プラスチックに対するユーザーの変化	① サントリー
1) 食品メーカー	② セブン&アイ・ホールディングス
2) 流通	2) 電気電子
3) 化粧品メーカー	① パナソニック
4) 電気電子	3) 自動車
5) 自動車	① トヨタ自動車
6) インフラ(電気、ガス、水道)	② マツダ
第5章プラスチックのリデュース、リユース	③ 本田技研工業
1) リデュース	④ ダイハツ工業
① 脱プラスチック	⑤ いすゞ自動車
② 薄肉・減量化	第16章プラスチックのマスバランス
③ 長寿命化	第17章CO <sub>2</sub> を原料とするプラスチック
2) リユース	1) CO <sub>2</sub> を原料とするプラスチック
第6章プラスチックのリサイクル(全体)	2) NEDOのプロジェクト
1) リサイクルの種類	3) 人工光合成からのプラスチック原料合成
2) マテリアルフロー	第18章プラスチック燃焼時のCO <sub>2</sub> 固定
第7章プラスチックのマテリアルリサイクル	
1) マテリアルリサイクルの全体像	
2) PETボトル	
3) ポリスチレン	
4) その他のプラスチックの具体例	

以上